

# Uwasamon うわさもん。



～益城の若もんも、がまだしょっばい!～

町でうわさの若者を紹介。  
夢に向かって全力で進む若者を応援します。

頑張っているもの

## 美術

名前 たしる ひかり  
**田代 光** さん(16)

行政区 **市ノ後団地**

第二高等学校1年生  
第66回熊日学童スケッチ展地賞  
第67回同スケッチ展地賞  
第68回同スケッチ展人賞 ほか  
部活動：美術部(美術科)



「みんなに見られるのが苦手で、こっそり描いていました」。控えめな口調で話すのは田代光さん。絵をこよなく愛する女子高生だ。物心ついた時から、よく女の子の絵を描いていた光さん。よくある光景だが、小学校では宿題やテストの答案用紙の裏にまで、時間があれば絵を描いた。「中学でテストの心得を聞いて初めて、いけないことだと気付きました」と光さんは笑う。そして、「こしかないだろう(笑)」と部活は迷わず美術部へ。ここでは、目標の新聞社主催のスケッチ展で、風景画で毎年入賞を果たした。更に似顔絵や空想画も作品展で入賞するなど腕を上げた。そして高校進学。ここでも光さんに迷いはなかった。「どうせ勉強するなら、自分で楽しくやれるものが欲しかったし、絵も描きたかった」と美術専門学科を選択。本格的に美術の世界へ入った。今は自然と油絵に力が入る。これまで遊びで楽しんでた、パソコンソフトを使った絵の描き方と感覚が似ていたからだ。「色を混ぜたり重ねたりして変化を付けやすいし、凹凸も付けられて楽しい」と油絵の魅力を語る光さん。続けて「最近発見したんですが、ボンドで質感を出して上塗りしたり、枯葉や砂とかを乗せたりと、その辺で拾った自然の物も絵にできるんです。すべてが絵の材料になるということに気付いて、びっくりしました」と目を輝かせた。

目標はイラストレーター。雑誌など本の挿絵を描く仕事だ。「今は基礎を作らないといけない時期」と足元を見据える光さん。だが、その心の奥のキャンパスには、既に自分の未来像が色鮮やかに描かれている。

問い合わせ先 役場秘書広報課広報係 ☎ 286-3111 / ☎ 203 📠 286-4523 📧 kouhou@town.mashiki.lg.jp